



KBF 関東甲新学生野球
2022 オータムカップ



常磐A・B
**決勝下
進出ならず**

関東学園大学戦

1-0

写真 8回、2塁打を放った常磐大Bの住谷(2年)

| | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 | H | E |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 関学大 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 0 |
| 常磐B | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 |

関東甲新学生野球・オータムカップ、常磐大学Bは最終戦の関東学園大学戦を 1-0 で敗北した。常磐大学Bは1勝3敗のCブロック4位、常磐大学Aは1勝2敗のBブロック3位に終わり、いずれも決勝トーナメントに進むことができなかった。

【11/12 常磐大学野球場】常磐大学Bは初回、先発の助川凱(1年)が先頭に四球を出し、1塁走者に盗塁を仕掛けられるものの、捕手の石塚大樹(2年)が刺し、1死とする。その後は被安打を受けるものの、初回を無失点に抑える。1回裏、常磐大学Bの攻撃は、走者を出すことが出来ず、三者凡退に終わる。

その後は両チームともに投手戦が続くが、6回表、関東学園大学の攻撃。1死から3番がレフトへの安打を放ったところでレフトが後逸し1死3塁のピンチとなる。続く4番にレフトへの適時打で1点を先制される。反撃したい常磐大学だが、なかなか走者を出すことが出来ない。8回裏、1死から8番住谷前仁がライトへの2塁打を打ち、1死2塁と得点圏のチャンスを作る。しかし、後続の9番国井景斗(1年)、1番西大條雄士が2者連続で空振り三振となり、チャンスを生かすことが出来ない。

9回、常磐大学はBは、投手を助川から飯田洋介に交代した。1死から四球、死球と連続で出塁を許すものの1死 1,2 塁からセ

カンドへのゴロでダブルプレーをとり無失点に抑える。最終回反撃したい常磐大学であったが、打者3人に抑えられ、0-1での敗戦となった。

先発した助川は8回1失点と、完璧な投球だったが、打線が2安打に終わり、助川を援護することが出来なかった。

バッテリーは、助川、飯田、石塚。 (文・遠藤優太)

星取表 (2022年11月13日現在)

| | | 関東学園 | 上武C | 常磐B | 山学B | 群馬 | 試合 | 勝 | 負 | 勝率 |
|---|--------|------|-----|-----|-----|----|----|---|---|-------|
| 2 | 関東学園大 | | ☆ | ☆ | ★ | ☆ | 4 | 3 | 1 | .750 |
| 3 | 上武大C | ★ | | ☆ | ★ | ☆ | 4 | 2 | 2 | .500 |
| 4 | 常磐大B | ★ | ★ | | ★ | ☆ | 4 | 1 | 3 | .250 |
| 1 | 山梨学院大B | ☆ | ☆ | ☆ | | ☆ | 4 | 4 | | 1.000 |
| 5 | 群馬大 | ★ | ★ | ★ | ★ | | 4 | 0 | 4 | .000 |

| | | 常磐A | 上武B | 平成国際 | 茨城 | 試合 | 勝 | 負 | 勝率 |
|---|-------|-----|-----|------|----|----|---|---|-------|
| 3 | 常磐大A | | ★ | ★ | ☆ | 3 | 1 | 2 | .333 |
| 2 | 上武大B | ☆ | | ★ | ☆ | 3 | 2 | 1 | .667 |
| 1 | 平成国際大 | ☆ | ☆ | | ☆ | 3 | 3 | | 1.000 |
| 4 | 茨城大 | ★ | ★ | ★ | | 3 | | 3 | .000 |